

2025 年度 芝浦工業大学 工学部 情報工学科

卒 業 論 文

光るキーボードを用いた写経型学習による
ソースコードタイピング能力への影響の調査 **TODO:**

前の人と違う題目にする

学籍番号 **AL22084**

氏 名 中橋 哉斗

指導教員 篠埜 功

提出日 2026年2月 日

目次

第1章 序論	1
第2章 関連研究	2
第3章 提案手法	3
第4章 実験	4
第5章 まとめと今後の課題	5
謝辞	6

第1章 序論

2022年に高等学校情報 **TODO: 文科省の web page で確認** が改定されるまで、高校の情報科では「社会と情報」, 「情報の科学」のいずれか1科目を選択する方式だった。8割の生徒はプログラミング学習がカリキュラムに含まれない「社会と情報」を履修し、残りの2割の生徒はプログラミング学習を行わずに高等学校卒業を迎える。しかし2022年の改定後、必修科目の「情報1**TODO: 確認**」という科目が導入され、全生徒がプログラミング教育を受けることとなった。これに伴い大学入試共通テストにも試験科目として「情報」が追加され、プログラミングを学習すること、プログラミングを初学者に教育することが重要になってきている。

笠松 [1] は.... **TODO: 次回までに、卒論 5 ページ、参考文献 10 本にする。**

第2章 関連研究

第3章 提案手法

第4章 実験

第5章　まとめと今後の課題

謝辭

参考文献

- [1] 笠松悠太. 光るキーボードを用いた写経型学習によるソースコードタイピング能力への影響の調査, 2025. 芝浦工業大学 工学部 情報工学科 2024 年度卒業論文.